



〔海の状況 (8/16~9/15) 〕

- ・ 神子地先の表面水温… 期間を通して概ね平年並み(平年差±0.5℃)で推移した。(図1)
- ・ 米ノ地先の表面水温… 期間の中頃までは概ね平年並み(平年差±0.5℃)で推移し、以降は平年よりかなり低め(平年差-1.5~-1.0℃)からやや低め(平年差-1.0~-0.5℃)で推移した。(図2)

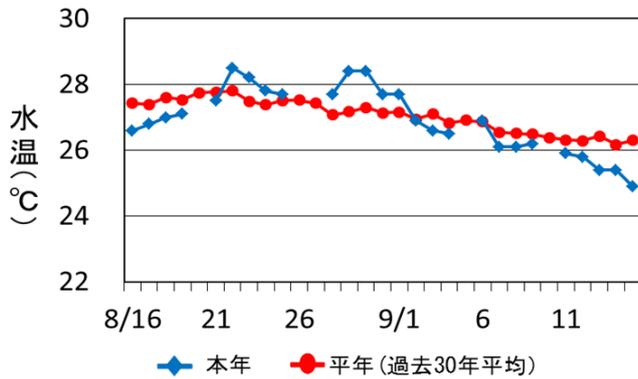


図1. 若狭町神子地先における表面水温の推移

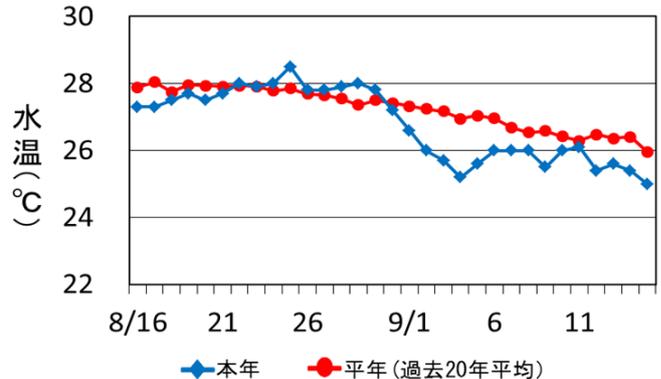


図2. 越前町米ノ地先における表面水温の推移

〔若狭湾および周辺海域の海況：8月〕

8月の若狭湾およびその周辺海域の水温分布は、表層(0m)では、若狭湾で28℃以上と前年より高くなっていた。また、富山湾で26~28℃と前年より低くなっていた。水深100mでは、山陰・若狭沖の冷水域の規模は昨年よりやや小さかったが、接岸距離は昨年並みであった。(図3)

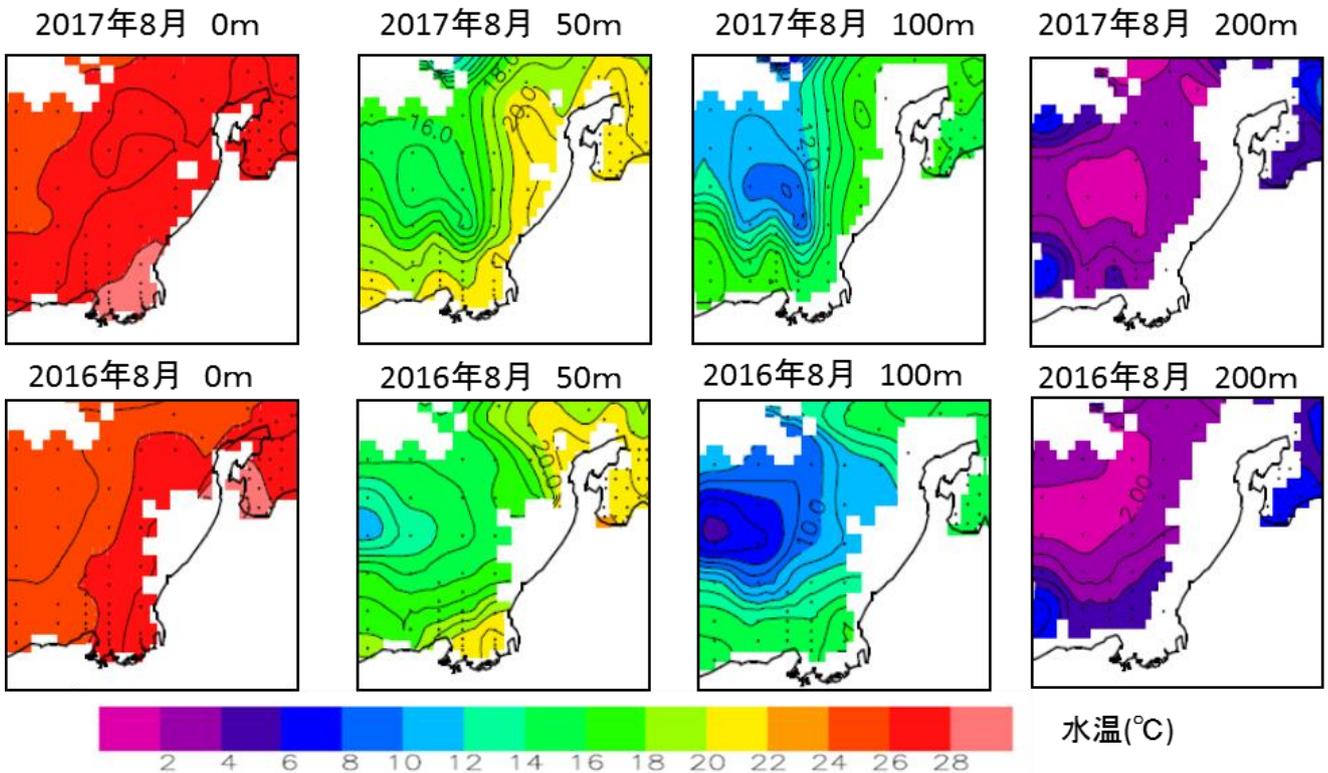


図3. 若狭湾およびその周辺海域の水温分布図 (日本海区水産研究所の日本海漁場海況速報より抜粋)

大 型 ク ラ ゲ 情 報

9 月末までの日本海における定置網・底曳網漁業での大型クラゲの入網状況は、長崎県対馬周辺海域において底曳網では数個体の入網情報はあるものの、福井県周辺海域での入網情報はありません。

福井県水産試験場では9/13-14に京都府との県境沖合付近および若狭湾沖合で大型クラゲ中層トロール・目視調査を実施しましたが、大型クラゲは確認されませんでした。

過去の日本海中西部海域での大型クラゲの出現のピークは9～11月ですので、引き続き大型クラゲの出現に注意してください。
(漁場環境グループ 渥美 正廣)

〔県内の漁模様：8月〕

2017年8月の県内の総漁獲量は555tで、昨年同月を414t下回った。

〔定置網〕

漁獲量は392tで、昨年同月を400t下回った。マイワシ、カタクチイワシ、マダイ等は昨年同月を上回り、ブリ類、シイラ、アジ類、サワラ等は下回った。

〔底びき網〕

漁獲量は16tで、昨年同月を1t下回った。主な漁獲物はアカエビであった。

〔釣り・その他〕

漁獲量は147tで、昨年同月を13t下回った。キダイ、アマダイ、スルメイカ等は昨年同月を上回り、ケンサキイカ、タコ類等は昨年同月を下回った。

表. 主要魚種の漁法別漁獲量(8月)

定置網 (kg)						底びき網 (kg)					
魚種名	2017年	2016年	平年	前年差	平年差	魚種名	2017年	2016年	平年	前年差	平年差
マイワシ	2,185	113	493	2,072	1,692	アカガレイ	76	76	64	0	12
ウルメイワシ	351	143	971	208	-619	その他カレイ	188	210	298	-22	-110
カタクチイワシ	10,448	4,347	7,757	6,102	2,692	ハタハタ	945	1,004	1,718	-59	-773
アジ類	22,235	60,073	53,233	-37,838	-30,998	アカエビ	14,707	15,590	18,626	-883	-3,919
サバ類	10,012	8,827	9,254	1,185	758	その他	271	620	244	-349	28
マグロ類	266	425	854	-159	-588	合 計	16,187	17,500	20,949	-1,313	-4,762
カジキ類	1,120	2,014	6,426	-894	-5,306	釣り、延縄、さし網、その他の漁法 (kg)					
カツオ類	1,837	2,960	6,163	-1,123	-4,327	魚種名	2017年	2016年	平年	前年差	平年差
ブリ類	64,744	241,431	160,116	-176,687	-95,372	カジキ類	910	643	249	267	662
(ブリ)	192	1,477	525	-1,285	-333	ハマチ	472	9	-128	464	600
(ワラサ)	326	44,044	4,680	-43,717	-4,354	マダイ	787	867	2,349	-80	-1,562
(ハマチ)	17,198	57,727	65,028	-40,529	-47,830	キダイ	19,058	12,355	16,096	6,702	2,962
(ツバス)	27,197	88,636	66,039	-61,439	-38,842	アマダイ	28,557	27,261	24,485	1,295	4,071
(アオコ)	19,831	49,547	23,844	-29,717	-4,013	スズキ	162	476	1,641	-314	-1,479
ヒラマサ	629	5,938	4,705	-5,309	-4,076	ヒラメ	145	150	608	-5	-463
シイラ	87,747	241,345	44,690	-153,598	43,057	その他カレイ	404	570	792	-166	-389
サワラ	155,552	174,268	109,366	-18,715	46,186	アナゴ	366	65	520	301	-154
トビウオ	575	703	1,347	-128	-772	メバル類	2,147	2,258	3,226	-112	-1,079
マダイ	5,786	3,226	5,217	2,560	568	スルメイカ	6,361	2,291	2,773	4,070	3,589
その他タイ	4,891	5,726	1,374	-835	3,517	ケンサキイカ	635	5,276	7,742	-4,641	-7,107
クロダイ	440	232	260	208	181	ソデイカ	1,066	18	1,252	1,048	-187
スズキ	3,618	3,574	5,372	44	-1,754	タコ類	8,412	14,361	15,910	-5,949	-7,499
ヒラメ	657	844	826	-187	-169	その他	77,039	92,910	108,207	-15,871	-31,168
カマス	2,263	9,044	4,217	-6,781	-1,954	合 計	146,519	159,509	185,722	-12,990	-39,203
フグ類	602	313	238	289	364	全漁法 (kg)					
アオリイカ	317	640	507	-323	-190	魚種名	2017年	2016年	平年	前年差	平年差
ケンサキイカ	2,743	15,292	7,886	-12,548	-5,143	合 計	554,555	968,545	650,287	-413,990	-95,733
その他	12,829	10,057	12,343	2,772	486						
合 計	391,849	791,535	443,616	-399,687	-51,767						

※1 平年の値は2007-2016年の10年平均です。 ※2 ()は銘柄、その他カレイはアカガレイ以外のカレイ類、その他エビはアカエビ以外のエビ類です。

※3 数値は小数点以下を四捨五入しています。

〔近隣府県の漁模様〕

(漁獲状況…石川県：8月の定置網の1日あたりの漁獲量。京都府：8月にJF京都漁連舞鶴地方卸売市場へ水揚げされた定置網の1日あたりの漁獲量。兵庫県：8/1-8/31の余部定置網の1日あたりの漁獲量。鳥取県：8月中旬～9月上旬のまき網の1統あたりの漁獲量。)
石川県…定置網…カタクチイワシ4.9t、フクラギ(500g～2kgのブリ)4.6t、シイラ1.8t、サワラ類1.6t、マアジ1.3t
京都府…定置網…サワラ類4.1t、アオコ2.0t、マアジ1.6t、シイラ1.1t、ハマチ1.1t、サバ類0.4t
兵庫県…定置網…マアジ68kg、スズキ37kg、マサバ21kg、ツバス18kg、マイワシ4kg
鳥取県…まき網…ブリ類8.9t、マアジ6.9t、マサバ5.0t、カタクチイワシ4.4t、マイワシ3.3t、ウルメイワシ0.3t

(漁場環境グループ 山下 慎也)